

【趣旨】

平成25年、平成26年の連続した豪雨災害を受け、災害発生河川流域での総合的・効果的な対策の検討及び地域防災リーダー研修の実施、由良川等治水対策の推進、府管理河川の監視体制の強化、福知山市域の内水対策など災害に強い地域づくりを推進する。

＜地域振興計画推進費＞

山地等からの土砂や立木流出による内水被害の防止対策を検討するため、調査を実施し、研究会を設置するとともに、災害時に地域住民先導等の役割を担う地域防災リーダーの研修会を開催する。

(1) 災害発生河川流域での総合的・効果的な対策の検討【新規】

弘法川では、山地等からの流木や土砂等で河道が閉塞し、溢水による大規模な内水被害が発生したことを受け、同川を対象に、山地崩壊等による立木や土砂等の流出を防止するための方策を検討・推進する。

- ・弘法川流域で流出した立木や土砂等の量や発生場所を推計する調査（流出防止対策のための基礎資料）
- ・「弘法川内水被害対策研究会（仮称）」を設置し、支障物（立木・間伐材・土砂等）流出防止のための課題を、農林・土木等が一体的に検証する。
 - ・構成員：学識経験者、福知山市、中丹広域振興局

(2) 地域防災リーダー研修会【継続】

- ・災害時に地域住民先導等の役割を担う地域防災リーダーの災害対応能力等の向上を図る。
- ・研修内容について、図上訓練などの手法を取り入れ、受講した地域防災リーダーが、各地域に持ち帰って主体的に研修を行えるようなプログラムを導入する。

(3) 由良川関連緊急治水対策事業の推進【継続】

- ・国の直轄緊急治水対策事業の促進及び連動した府管理河川の改修事業等を推進する。
 - 由良川直轄事業：輪中堤の整備や宅地嵩上げ等を実施
 - 府管理河川：相長川、宮川、八戸地川等の河川改修事業等推進

(4) 府管理河川の監視体制の強化【新規】

- ・氾濫河川の上流部等に監視カメラや水位計を設置。避難勧告等の迅速かつ的確な発令に資する情報を提供（画像やデータをHPで公開。住民の自主避難等にも活用）

(5) 福知山市域特別治水等対策【新規】

- ・福知山市域において、内水対策を含めた治水対策に「府初」で着手
 - 従来の河川改修に加え、本格的な貯める対策を国・府・市三者協働により実施
- ・治山対策の実施

(6) 治山事業・農業用ため池改修・農業用道路整備による安心安全の向上



重点2 中丹少子化総合対策事業費 4,900千円

新規

重点2-1 中丹 健活で婚活事業費 800千円

新規

【趣旨】

若者の朝食の欠食や野菜不足等をふまえ、健康的な食事のあり方をテーマとした婚活を行う。

- 1 対象 中丹地域に在住の20歳から40歳代の未婚男女 1回につき男女各20名 計80名
- 2 実行委員会 3市商工団体、京都府 等
- 3 事業内容：2回開催
 - ①内 容 中丹食材を生かしたクッキングと食育等の講習
参加者交流会
 - ②場 所 成美大学
 - ③講 師 イタリアンシェフ、成美大学教授（食育）
 - ④参加費 食材費相当を徴収
 - ⑤特 典 成立カップルの中から抽選でプレゼントを贈呈

**重点2-2 中丹子育て応援 プラスワン・エンジェル隊派遣事業費 800千円**

新規

【趣旨】

育児ストレスなど育児に関する不安を解消し、もう一人以上の子どもを持つ家庭を増やすことを目的とし、未就学児の保護者を対象に、保健所の専門性を発揮した「プラスワン・エンジェル隊」を派遣し、子育て応援講話や子育て悩み相談を実施する。

- 1 対 象 未就学児の保護者等
 - 2 実施会場 保育園・幼稚園等
 - 3 プラスワン・エンジェル隊：医師、臨床心理士、子育てNPO、保健師等により編成
 - 4 実施メニュー
 - ①子育て応援講話
演題：小児の病気(救急対応、発達障害等)、楽しい育児等
講師：医師、臨床心理士、子育てNPO等
 - ②子育て悩み相談
・保護者からの子育てや悩み相談に、専門分野の知識を活かした助言を行う。
 - ③保護者座談会（子育ての知恵交換）
・参加者の保護者同士が、子育ての知恵を交換し合い、子育ての自信につなげる。
進行役：子育てNPOや保健師等
- ①②③をセットで開催。年12回程度開催予定



【趣旨】

少子化対策として、過疎地域で、若者や小学生と地域住民等が協働で地域活性化の取り組みを行うことにより、地域を盛り上げると共に、地域を知り、地域と交流する中で、若者や子どもたちの地域を愛する心を醸成する。（将来の都会等からの移住やUターンに結びつける。）

- 1 事業概要：高校生・大学生がコーディネーターとなり、公募で集めた地域活動に興味ある管内3市の小学生と地元住民が協力し、地域体験や地域の食材探し、地域イベントへの参加などを企画・立案し実施する。
- 2 実施地域：3か所程度（各市1か所）
- 3 実施期間：延べ4～6日間程度（廃校校舎や地元宿泊施設等を活用した宿泊体験）
- 4 参加者 ○高校生・大学生：クラブやゼミ等の単位で地域に入り、取組全体をコーディネートする。
○小学生：地域体験や地域の食材探し、地域イベントへの参加等
○地元：小学生の取組への協力・協働



【趣旨】

子育て支援情報を取りまとめた子育てガイドブックを管内3市と連携し、配布する。（各市ごとに作成）

京都府及び市の各種子育て支援情報ガイドブックの作成

- （内容）・ライフステージごとに各種子育て支援制度及び行政保健サービスを掲載（府市を合わせて掲載）ex: 出産・育児給付金、妊婦・出産・不妊ホットコール等
・京都府及び各市等のHPやアプリへの誘引（内容紹介、QRコード等）等

○配布対象 中丹管内の0歳児～就学前児童の保護者及び婚姻届提出者

○配布方法 婚姻届受理窓口

母子手帳交付窓口

乳幼児健診会場（4ヶ月児健診・1歳半児健診・3歳児健診、5歳児健診、就学前健診）

医療機関（産婦人科・小児科外来）

療育施設窓口 等

【趣旨】

都市部から中丹地域への移住を促進するため、振興局と中丹3市等が連携し、この地域が定住先として選ばれる地域となるためのPR及び仕組みづくりや、田舎暮らしにあこがれる人々への誘致施策の展開

■選ばれる「中丹地域」戦略

(1) 中丹式インターンシップ事業

管内3市、北京都ジョブパーク及び京都府北部地域・大学連携機構等と連携し、参加者が中丹地域で生活しながら、職業や社会活動を体験することができる、中丹ならではの総合的なインターンシッププログラムをパッケージ型で提供することにより、大学生等の地元企業への就職を目指す。

対象：大学生等（大学連携機構等を通じて京阪神の大学等から募集）

- ・ 職業体験：管内企業でのインターンシップ（北京都ジョブパークと連携）
 - ・ 社会活動体験：地域での多様な実践活動の学び（大学連携機構等と連携）
- ※参加者は、北京都ジョブパークが実施する各種サービスの利用が可能（U・Iターン登録による事後カウンセリングや継続的な情報提供、相談対応等）
- ※参加者の中丹地域での宿泊については、必要に応じて、各市が支援



■田舎暮らし希望者への誘因戦略

(2) スローライフ応援事業

ゆったりした暮らし（スローライフ）に憧れる若者（特に女性）に対して「ちょこっと」した起業を支援

- ・ 「小商い」や「3万円ビジネス」など「ちょこっとビジネス講座」のシリーズ開催
- ・ 管内起業家のお店でのOJT（実践の場の体験機会を提供）
- ・ 野菜づくりなどを学べる農業大学の活用（「農業を学ぶ講座」を斡旋）
- ・ 中丹地域の田舎暮らしの先駆者の生の声を届ける出前サロンの開催（大阪市内）

(3) 中丹の暮らし体感プログラム

田舎暮らし希望者が中丹地域の魅力や暮らしぶりを体感できるプログラムの実施

- ・ 対象：農村部への移住希望者
- ・ 開催数：3回／年（7月、8月、11月）※参加者見込み数 各5名 計15名
- ・ 内容：農家民宿宿泊、農業体験、移住体験者との懇談、空き家見学等

(4) 農家民宿支援事業

- ・ ワンストップ相談や農家民宿開業講習会・説明会を開催し農家民宿の開業を支援
- ・ 案内パンフレットやホームページを活用した農家民宿の情報発信



【趣旨】

地域でのジビエ料理の普及活動により、「京都@中丹ジビエフェア 2015」(2/9~2/22)では28店舗がジビエ料理を提供。この動きをさらに拡充・情報発信し、地域イメージ(ジビエ街道)を確立するための取組みを実施。併せて、大消費地である首都圏で中丹産ジビエの戦略的なプロモーションを行うとともに、機能性を分析・確立し、新たな需用を開拓する。

1 地域イメージの定着に向けたイベント等の開催**①ジビエグルメパーティー(仮称)の開催**

中丹地域のイベントで、一流シェフによる地元産の農産物等を組み合わせたジビエ料理を提供することにより、ジビエの美味しさを発信し、地域資源として定着を図る。

②ジビエフェアの開催

中丹地域の飲食店等と協力し、各店舗が期間限定で一斉にジビエ料理を提供するジビエフェアを開催。飲食店におけるメニュー定着及びジビエ街道の認知度向上を図る。

2 一流シェフと連携した中丹産ジビエの全国発信と大都市圏での普及**①一流シェフを起用し、都内レストランにおけるマスコミ関係者や料理人を集めた試食会を開催****②都内飲食店における中丹産ジビエを使用したジビエ料理一斉販売キャンペーンの展開****③産地ツアーの開催**

マスコミ関係者や都市部の料理人に中丹地域を訪れていただき、食肉処理施設の視察やジビエ猟師との交流会(マッチング会)を開催

3 中丹産ジビエの機能性を確立

中丹産ジビエのデータ分析等から高機能食材としてPR

①老化防止(抗酸化物質)、動脈硬化防止(不飽和脂肪酸)、脂肪燃焼効果(L-カルニチン)がある。**②一般成分(基礎データ)：高タンパク低カロリーでヘルシー、鉄分が多いなど****中丹ジビエ街道づくり事業【局長枠】1,100千円**

- 地域内での継続的なジビエ普及に向けた体制づくり(民間事業者やNPOとの連携)
- ジビエ料理提供店の発掘とメニューの魅力向上のための料理人向け講習会
- ジビエファン獲得に向けた料理教室やミニツアー開催
- 良質なジビエの安定供給を確保(若手猟師の育成、大型捕獲柵を用いた一斉捕獲・一斉利用のシステムづくり、国の「野生鳥獣肉の衛生管理に関するガイドライン」の周知等)

【趣旨】

中丹地域の豊かな自然や京都『ゆらりー』サイクリングロードを活かし、自転車やカヌー、登山等による移動手段そのものを楽しむ新しい観光スタイル「スポーツ・トレイル」を推進するため、「SEA TO SUMMIT」を開催するとともに、全国に向けて情報の発信を行う。

1 「SEA TO SUMMIT」の開催

カヌー、自転車、登山の3種目のスポーツにより水辺から山頂を目指し、自然の循環を体感する環境スポーツイベント「SEA TO SUMMIT」を(株)モンベルと連携して由良川河口付近から大江山で開催。全国のアウトドアスポーツ愛好者に向けて「中丹地域」を発信する。

「SEA TO SUMMIT」の参加者や家族等に、魅力ある中丹の食や農家民宿等の観光資源をPRする中丹マルシェを開催する。

【開催日程<予定> (2日間)】

- ・10/3(土) 環境シンポジウム、中丹マルシェ開催〔綾部市内(予定)〕
- ・10/4(日) 3種競技(カヌー → 自転車 → 登山)
閉会式会場(大江山グリーンロッジ(予定))で中丹マルシェ開催

2 「スポーツ・トレイル」の推進

(1) JAPAN ECO TRACKへの参画等による情報発信

「スポーツ・トレイル」モデルコース等を、統一ブランド「JAPAN ECO TRACK」等により、アウトドアに興味がある層に対し情報発信する。

「JAPAN ECO TRACK」(株)モンベルが提唱する、各地のアウトドアスポーツを楽しむコース(TRACK)の情報や地域の魅力を統一形式で発信し、国内外からの旅行者を中心に多くの人々の来訪を促す取組

(2) カヌー拠点化の推進

「スポーツ・トレイル」を推進するため、地元気運醸成のためのカヌー体験教室開催や、由良川を使った初心者向けカヌー体験の拠点化を目指す取組を地元関係団体等と行う。

